

埼玉県の上田清司知事は先月の県議会で、県平和資料館の展示に関連して「慰安婦はいても、従軍慰安婦はいない。こういう間違った記述は修正しなければならない」と当たり前のことを述べました。

これ自体、ごく常識的で特に取り上げる必要もないような話なのですが、かつてなら社民党の土井たか子氏あたりに「日本の過去を美化し、戦争を肯定する極悪右翼」とレッテルを張られて、上田知事は大変な目に遭ったでしょう。

今回も、世間の反応はどうだろうかと見守っていたのですが、中央紙ではどうも一部の左翼・リベラル系の新聞がちょっと取り上げていた程度のようなのですね(私の気づかないところで激しく攻撃されていたらごめんなさい)。それだけ世の中が、左派勢力の煽動に惑わされないくらい落ち着いてきたということでしょうか。

そもそも「従軍慰安婦」という言葉が、戦後に作家によってつくられた造語であることが知れ渡ったこともあるのかもしれませんがね。慰安婦に「従軍」という言葉をかぶせるだけでおどろおどろしくなるのだから、作家の感性というのはたいしたものですよ。

さて、このニュースに接して、9年前に直木賞作家で在日2世でもあるつかこうへいさんにインタビューしたときのことを思い出しました。つかさんは、「娘に語る祖国 満州駅伝 - 従軍慰安婦編」の執筆にあたって元兵士や慰安所関係者らに取材し、勉強するとともに慰安婦問題に対する見方が変わったことを率直に話してくれました。

「ぼくは『従軍』という言葉から、鎖につながれて殴られたり蹴られたりして犯される奴隷的な存在と思っていたけど、実態は違った。将校に恋をしてお金を貢いだり、休日と一緒に映画や喫茶店に行ったりという人間的付き合いもあった。不勉強だったが、僕はマスコミで独り歩きしているイメージに洗脳されていた」

「悲惨さを調べようと思っていたら、思惑が外れてバツが悪かったが、慰安婦と日本兵の恋はもちろん、心中もあった。僕は『従軍慰安婦』という言葉が戦後に作られたことや、慰安婦の主流が日本人だったことも知らなかった。彼女たちの境遇は必ずしも悲惨ではなかったことが分かった」

「日本はよくないことをし、中には悪い兵隊もいただろう。でも、常識的に考えて、いくら戦中でも、慰安婦を殴ったり蹴ったりしながら引き連れていくようなやり方では、軍隊は機能しない。大東亜共栄圏をつくろうとしていたのだから、業者と通じてはいても、自分で住民から一番嫌われる行為である「あごぎな」強制連行はしていないと思う。マスコミの多くは強制連行にしたがっているようだけど」

つかさんは言葉を選びながら丁寧に、でもしっかりとした口調でこんなふうに話してくれました。このとき、つかさんは私が持参した「娘に語る祖国」とその続編である「満州駅伝 - 従軍慰安婦編」にサインしてくれました。その本は今も大事にとってあります(記者の役得)。

つかさんは、最後にこう語りました。

「人間の業というか、こういう難しい問題は、自分の娘に語るようなやさしい口調で、一つひとつ説いていかなければ伝えられない。人は、人をうらむために生まれてきたのではない。歴史は優しい穏やかな目で見べきではないか」

けだし名言だと思うのですが。

**12.14水曜デモ1000回への抗議活動**  
**『慰安婦の嘘は許しません！ なでしこアクション2011』**  
慰安婦は強制連行された性奴隷というのは真っ赤な嘘です！もうとくにバテています！元慰安婦に日本政府は謝罪も賠償もする必要はありません！慰安婦への新たな基金は必要ありません！  
日本政府と外務省は毅然とした態度をとって下さい！  
水曜デモに参加する日本の国会議員よ 恥を知りなさい！  
日本軍は強姦魔ではありません！ 私たちのお父さん、お祖父ちゃん、ひいお祖父ちゃんの名誉を傷つける嘘は止めなさい！  
これが普通の日本女性の思いです！  
韓国水曜デモが1000回を迎える2011年12月14日水曜、日本政府に謝罪と賠償を求める慰安婦支援者達が、外務省を「人間の鎖」で取り囲むデモを行います。  
いわゆる従軍慰安婦問題の嘘に、私たち日本女性はもう我慢できません。外務省前でされる水曜デモ「人間の鎖」に向けて直接抗議活動を下記の内容で行います。同じ思いの女性はどなたでも参加できます。一緒に声を挙げませんか？！ 直接現地にお越しください。一人でも多くのご参加をお待ちしております。  
慰安婦問題、水曜デモに対して怒りをもつ男性の皆さんも是非お越しください。そして、今回声を挙げる日本女性を応援していただければ大変心強く思います。  
【日 時】平成23年12月14日(水) 集合11:30  
抗議開始12:00~13:00頃まで  
【集合場所】外務省前(東京メトロ霞が関駅 A4又はA8出口すぐ)  
「なでしこアクション2011」の横断幕を目印にお集まりください  
【呼びかけ団体】正しい歴史を次世代に繋ぐネットワーク  
<http://sakura.a.la9.jp/japan/>